



ユニバーサルデザイン・ステップアップセミナーを開催



ユニバーサルデザイン・ステップアップセミナーを11月11日(土)いわきニュータウンセンタービルにて開催しました。

「UDの実践事例と方向性について」をテーマに、パートナー養成講座の受講生、ふくしまUD推進パートナー、企業の商品開発者、行政や設計事務所の職員など一定の知識を有する方を対象に、実践事例の報告などを通して、UDに関するより実践的な知識とノウハウを習得することを目的として開催しました。

(株)イトーキの清水茜さんから「(株)イトーキのUDの取り組み」、ノア・アーキテクツの福富大祐さんから「建築

設計における実践事例～船戸団地と八日町団地について～」として実践事例報告をいただいた後、いわきNPOセンターの石川淳子が進行役となり清水茜さんと福富大祐さんをパネラーに迎え、パネルディスカッションを行いました。

参加者からは、「イトーキのU d & E c o の考え方に感銘を受けた。」「UDの連続性を初めて知った。やはり、企業はすごいと思った。」「建物やものづくりばかりではなく、心のUDに踏み込んだセミナーで、特にパネルディスカッションが良かった。」などの意見が出されました。

NCWCいわき転入女性の会は、福島県の委託を受けて、県民カレッジ「夢まなびと講座」CHEER UP! WOMEN～女性たちの応援歌～を、女性が家庭内で直面する危機、困難を切り抜ける技を先人から学ぶと共に、高齢者疑似体験やグループディスカッションを通して、受講者が積極的に問題解決の糸口を探していけるよう手助けすることを目的に、10月26日(木)から11月22日(水)まで計6回開催しました。

この講座は、全講座に託児サービスを付け、子育て中の主婦にも参加しやすい配慮がなされ、「第1回 出産、その時頼るのは?」「第2回 乳幼児



CHEER UP! WOMEN ～女性たちの応援歌～

を対象とした支援組織」「第3回 もっと知ろう～食の大切さ」「第4回 児童期のインターネット環境」「第5回 体験しよう高齢者の視点」「第6回 遠隔介護の現状、定年後の生きがい」のテーマで開催され、出産、育児、介護、老後と女性が一生の内で経験することを順序だてて取り上げた内容となりました。

参加者からは「普段、漠然と思っている疑問点を解決することができそう」などの声が出され、伊藤和美理事



長は、「これからも、女性、妊婦、子ども視点で、ユニバーサルデザインを取り入れた事業を行っていきたい」と話していました。



UDデザイナールームリニューアルプランを発表(古滝屋)



花とこころでおもてなし…ユニバーサルデザインの理念を持ったデザイナーズルーム『花心楼 Kashinrou』(4室)のリニューアルプランの発表が10月27日(金)古滝屋で行われました。

小さなお子様連れから高齢者の方、障がいを持つ方、妊婦の方、外国人の方などなたにもくつろげる客室をつくりたいという思いからプランが練られました。客室のデザインは、バリアフリーの無機質さを極力抑え、4室それぞれインテリアの趣を変えながら“癒しの空間”と“洗練された快適さ”を追及しています。里見喜生本部長は「“ユニバーサルデザインのおもてなし”をコンセプトに心と体のやすらぎを求める方々へ、客室備品のひとつからお料理、器、食事も楽

しめるユニバーサルサービス、ホスピタリティにも配慮したサービスを提供させていただきたい。」と話しています。

「ユニバーサルデザインを取り入れたデザイナーズルーム」として、東北の温泉旅館では初めての試みが、平成19年4月25日にオープンします。



ユニバーサルデザイン実践セミナーを開催

ユニバーサルデザイン実践セミナーを12月3日(日)、10日(日)の2日間に亘って開催しました。

第1日目は、東陶機器(株)UD推進本部の金子祐子さんから「TOTOの目指すユニバーサルデザイン」という演題で講演いただき、UDでは全国でも最先端を行く企業の実践事例を学びました。その後、平成18年度ふくしま型UD実践リーダー養成事業派遣団員の渡辺大輔さんから「海外UD研修に参加して」、富岡町身体障がい者福祉会の半谷克弘さんから「車椅子マークの駐車場の適正利用について」、古滝屋の里見喜生さんから「いわき湯本温泉郷のUDの取り組み」として発表いただき、UD

先進地のアメリカの事例や地域のUDの取り組みを学びました。

第2日目は、いわき湯本温泉にて、「手足を動かすのが難しい」、「見えにくい」などの状態を、高齢者疑似体験セットを付けたり、車椅子、電動四輪車に乗って体験しながら「まち歩きUDチェック表」に基づきフィールドワークを行った後、その結果を踏まえ、ワークショップ形式のグループディスカッションを行いました。ワークショップは、福島工業高等専門学校建設環境工学科講師の齊藤充弘さんの進行で行われ、各グループから「まちの課題をUDの視点で解決する方法」の発表があり、「市民の教育と理解、そして行政の決断が必要」「地味で地道

な努力を続け、市民への浸透を図る」「相手を思いやる気持ちからすべてが始まる」などの意見が発表されました。



連絡先:いわきNPOセンター

〒970-8043 いわき市中央台鹿島1-22-3
E-mail:info@iwakinpo.org

Tel.0246-29-4600 Fax.0246-46-2721
URL:http://www.iwakinpo.org/UD/